

聴講生・学生募集

熊本大学大学院自然科学研究科 MOT特別教育コース

平成19年度生募集 (定員15名)

研究開発リーダー 起業家を目指す人へ

MOT(Management of Technology)とは「技術が持つ可能性を見極めて事業に結びつけ経済的価値を創出していくマネジメント」である。

科目: MOT概論, MOT演習, 実践MOT, 企業戦略論,
企業経営概論, 研究開発マネジメント, 生産マネジメント,
プロジェクトマネジメント, ベンチャー企業論

全単位のうち10単位を修得した者には
「MOT特別教育コース修了証」が授与される。
(この科目の単位は修士修了要件の単位にはなりません)

対象者(募集期間): 社会人(平成19年3月7日~9日)
大学院学生(平成19年4月)

問い合わせ先: 〒860-8555
熊本市黒髪2-39-1 熊本大学大学院自然科学研究科
TEL (096)342-3013, FAX (096)342-3010(大学院室)

MOTとは？

Management of Technologyの略称であり、日本語では「技術経営」と呼ばれ、「技術に立脚する事業を行う企業・組織が、持続的発展のために、技術が持つ可能性を見極めて事業に結びつけ、経済的価値を創出していくマネジメント」を意味します。

技術を習得した経営者育成教育を熊本から

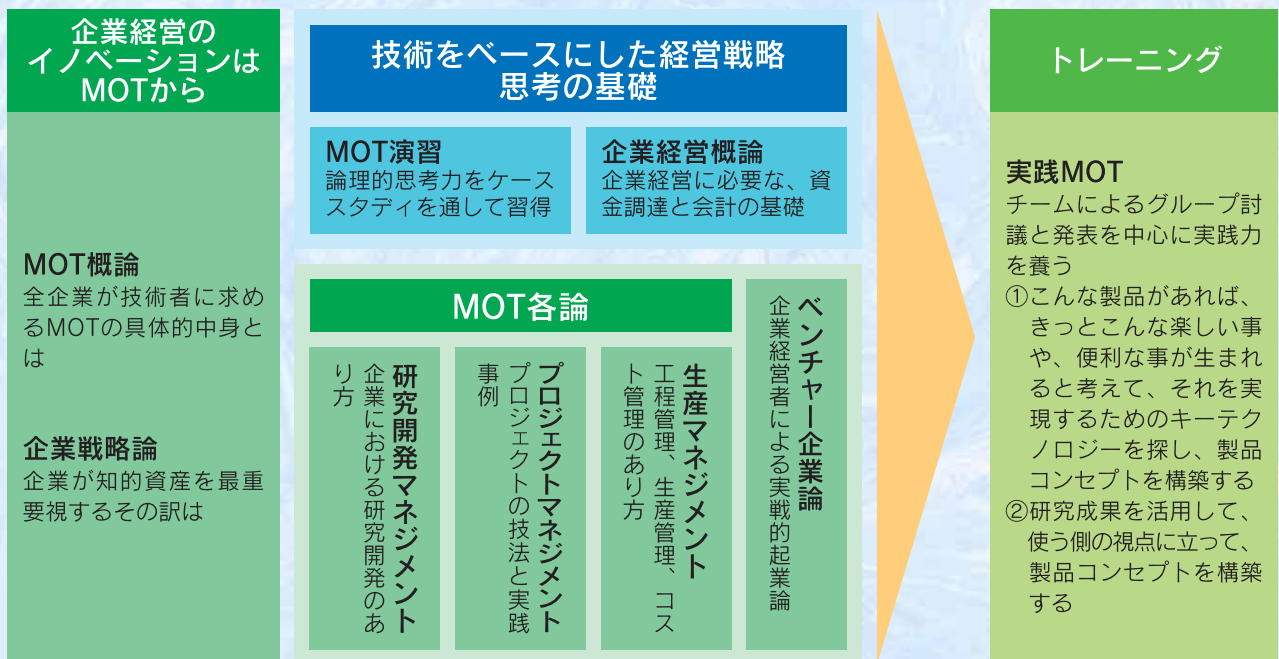


熊本大学大学院自然科学研究科長 松本 泰道

MOT特別教育コースは、平成18年4月より大学院自然科学研究科において、1年間の集中講義形式かつノンディグリープログラムとして、特に少数精鋭教育を重要視し、定員15名程度として開設しました。MOTとは、Management of Technologyの略称であり、技術経営を英訳したものです。経営学というと、米国におけるMBA (Master of Business Administration) がよく知られていますが、このMOTはその理工系バージョンであり、「技術のわかる経営者育成」を意味したわが国独自のことばです。一般的には最先端技術の商品化・事業化、生産管理の技術革新など、「技術」を「ビジネス」としてとらえた経営のことを言います。具体的には、企業内の技術や知識を新たな体系に組みなおし、客観的に市場を調査することによって、企業の独自技術、潜在的能力を発見し、それを有効的に活用することです。今日では知識資本主義ということばが広く知られていますが、技術を創造する知識は、企業においても、経済全体においても重要な位置を占めています。また、技術の創造をどのようにマネジメントするかが非常に重要な課題となっています。技術経営は、技術を事業の核とする企業・組織が次世代の事業を継続的に創出し、持続的発展を行うための経営であり、グローバルな技術革新がビジネスの前提を変える事業環境の時代に不可欠な経営手法であるといえます。

本コースは全体としては、経営の基礎理論から、技術経営の実践、および多くの演習やディベートを網羅した全9科目12単位を用意しました。講師陣は、経営学の専門家や実務の第一線で活躍中の経営者からなる総勢10名の方々に非常勤講師としてお願いしています。受講者には、必修4科目7単位を含む10単位以上の修得で修了証が授与されます。

本コースは全体としては、経営の基礎理論から、技術経営の実践、および多くの演習やディベートを網羅した全9科目12単位を用意しました。講師陣は、経営学の専門家や実務の第一線で活躍中の経営者からなる総勢10名の方々に非常勤講師としてお願いしています。受講者には、必修4科目7単位を含む10単位以上の修得で修了証が授与されます。



教育目標とカリキュラム

教育目標

- マネジメント能力を持つ技術者の育成
- 国際競争力を持つ技術者・経営者の育成

19年度カリキュラム

講義名	単位数	選必の別	学期
MOT概論	2	必修	前期
MOT演習	2	必修	前期
企業戦略論	1	必修	前期
ベンチャー企業論	1	選択	前期
実践MOT	2	必修	後期
研究開発マネジメント	1	選択	後期
企業経営概論	1	選択	後期
プロジェクトマネジメント	1	選択	後期
生産マネジメント	1	選択	後期

※詳細な平成19年度の時間割表は別途配布

※必修科目は土日及び夜間開講予定

募集定員、所要経費及び修了要件

募集定員：15名程度

出願期間：3月上旬（※社会人は科目等履修生として入学となる）

検定料：9,800円

入学料：28,200円

授業料：1単位あたり14,800円

修了要件：MOT特別教育コース（全12単位）のうち、必修4科目7単位を含む10単位以上を修得すること。修得した者には修了証を与える。
（※修了のために必要な授業料は最低でも148,000円となる）

本学大学院生は、検定料、入学料、受講料は不要です。

なお、本コースの単位を取得しても、修士・博士の修了要件としては認められません。

